

寄附研究部門公開シンポジウム — 地球温暖化現象の解明・対策・適応への挑戦 —

日時：平成 21 年 6 月 15 日（月）13：00～17：30

場所：千葉大学 西千葉キャンパス

けやき会館 3階・レセプションホール

講演プログラム

- 13:00-13:10 趣旨説明**
久世 宏明 (CEReS 教授)
- 13:10-13:20 地球温暖化寄附研究部門に期待すること**
野波 健蔵 (千葉大学 理事)
- 13:20-13:45 講演 (01) 温暖化による北極海航路の開拓とその意義**
石橋 博良 (CEReS 客員教授)
- 13:45-14:10 講演 (02) ロシア北極海航路の歴史と将来**
Leonid Mitnik (ロシア科学院太平洋海洋研究所 部長)
- 14:10-14:30 講演 (03) マイクロ波リモートセンシングの路面凍結モニタリングへの応用**
長 康平 (CEReS 助教)
- 14:30-14:50 講演 (04) 高速道路雪氷管理の将来展望**
加藤 寛之 (西日本高速道路株式会社)
- 14:50-15:10 講演 (05) 黄砂の発生・輸送過程と地球温暖化**
常松 展充 (CEReS 客員准教授)
- 15:10-15:30 講演 (06) タクラマカン砂漠に浮遊する黄砂総量の推定と気候への影響**
甲斐 憲次 (名古屋大学大学院環境学研究科 教授)
- 15:30-15:40 休憩**
- 15:40-16:00 講演 (07) One To One 型プラットフォームの開発**
近藤 昭彦 (CEReS 教授)
- 16:00-16:20 講演 (08) 地球温暖化診断用 CP-SAR 搭載小型衛星の開発**
Josaphat Tetuko sri Sumantyo (CEReS 准教授)
- 16:20-16:40 講演 (09) 赤外センサ搭載超小型衛星による CO2「感測」の取組み**
山本 雅也 (株式会社ウェザーニューズ)・久世 宏明
- 16:40-17:00 講演 (10) 静止気象衛星による放射収支の推定 -観測による気候変動の解明へ向けて-**
高村 民雄 (CEReS 教授)
- 17:00-17:30 パネル討論**
西尾 文彦 (CEReS センター長)、石橋 博良 ほか

